

くすのき さき
楠木 早紀 (競技かるた永世クイーン)

【出生地】大分県

【生年月日】1989年5月8日

【学歴】福岡教育大学教職大学院

競技かるた選手(6段)。2005年第49期クイーン位決定戦に中学3年生で出場,史上最年少の15歳でクイーンとなる。その後,連覇を続け立命館大学産業社会学部に進学。1回生として在学中の2009年第53期クイーン位決定戦で勝利し,5連覇を達成するとともに,史上最年少で3人目の永世クイーンとなる。現在は福岡県で小学校教諭として勤務。



【略歴】

2005 第49期クイーン位決定戦で史上最年少クイーンとなる

2009 第53期クイーン位決定戦で勝利し,史上最年少で永世クイーンとなる

2014 第58期クイーン位決定戦で10連覇を達成

スズキ ^{たくろう} 拓朗 (演出家・振付家・ダンサー)

【出生地】新潟県

【生年月日】1985年6月10日

【学歴】桐朋学園芸術短大演劇専攻科



桐朋学園芸術短期大学入学。演劇・パントマイム・ダンスの基礎を学ぶ。卒業後、ブッパダール舞踊団のジャン・サスポータス氏の開くWS公演に参加、コンテポラリーダンスに出会う。その後、演劇における俳優の身体とムーブメントを研究。観(み)ている人の想像力をかき立てる振り付けとダンスを展開。ダンス×演劇の新たな可能性を強く打ち出す公演を続けている。台詞(せりふ)、歌、オノマトペなどをふんだんに取り入れ、子供から大人まで楽しめる作品を目指す。

ダンスカンパニー「CHAiROIPLIN(チャイロイプリン)」主宰。コンテンポラリー界人気ダンスカンパニー「コンドルズ」にも所属。「紅白歌合戦」、「FNS歌謡祭」、郷ひろみPV、持田香織PVなどに出演。「Guangdong Festival」、「16MASDANZA」、「CONTACT2011」など海外進出多数。雨宮慶太監督作品、劇場版『牙狼』振り付け。「第25回東京国際映画祭グリーンカーペット」開幕参列。多摩美術大学演劇舞踊デザイン学科非常勤講師、国際文化学園非常勤講師。

【略歴】

- 2007 “おいしいおどり”を掲げ「Dance Company “CHAiROIPLIN”」旗揚げ
- 2008 せんがわ劇場アンサンブル市民サポーター振付家所属、ダンスカンパニー「BABY-Q」客演
- 2009 さいたまネクストシアター所属(2010年退団)、ダンスカンパニー「Co.山田うん」客演
- 2010 ミュージカルカンパニー「いちごハウス」振付家所属、「ニブロール」客演
- 2011 学ランで踊るダンス集団「コンドルズ」所属、劇団「椿組」振付家所属
- 2012 横浜SAAC再演支援プロジェクトリバイバル・チャレンジ#6 CHAiROIPLIN『あずき』
- 2013 演出者協会所属、CHAiROIPLIN vol. 5『THE BELL』
- 2014 次代を担う振付家の発掘～「トヨタ コレオグラフィー アワード 2014」“ネクステージ” CHAiROIPLIN vol. 6『マッチ売りの少女～踊る戯曲2～』
- 2015 CHAiROIPLIN 日韓ツアー、せたがやこどもプロジェクト 2015《ステージ編》 おどるマンガ『鳥獣戯画』、地元上越公演、Mitaka “NEXT” Selectione 16th 踊る戯曲 3『三文オペラ』

【受賞歴】

- 2010 せんがわ劇場第1回演劇コンクール オーディエンス賞、NEXTREAM21 DANCECONTEST VOL. 9 奨励賞
- 2011 YOKOHAMA DANCE COLLECTION EX 新人振付家部門 奨励賞、新宿タイニイアリス ドラマツルギ×2011 大賞&オーディエンス賞
- 2012 第9回杉並演劇祭 ドラマ・キングダム 優秀賞、第3回世田谷区芸術アワード 飛翔 舞台芸術部門第1位受賞
- 2013 若手演出家コンクール 最優秀賞
- 2014 トヨタコレオグラフィーアワード ファイナリスト
- 2015 第9回日本ダンスフォーラム賞、第46回舞踊批評家協会 新人賞

【ウェブ】<http://www.chairoiplin.net/> (主宰カンパニー「チャイロイプリン」公式ホームページ)

やなぎ みわ (美術作家・舞台演出家)

【出生地】兵庫県神戸市

【生年月日】1967年1月3日

【学歴】京都市立芸術大学大学院美術研究科



2009年のヴェネチア・ビエンナーレ日本館代表に選出されるなど、CG や特殊メイクを用いた写真作品で知られる。大学で工芸を専攻した後、エレベーターガールの一群を様々な都市空間と合成した『案内嬢の部屋』で注目され、若い女性が自ら望む50年後の姿を演じてビジュアル化した『My Grandmothers』、少女が寓話(ぐうわ)をモチーフに乙女と老女を演じた『Fairy Tale』など、ジェンダー、老い、生死、抑圧されたパーソナリティを特殊写真によって具現化するシリーズを発表する。2010年には演劇プロジェクトをスタートし、日本が近代化されていくプロセスを緻密にリサーチしてフィクションにするテキストと、案内嬢という抑圧された一群をクロスや語り手として登場させる手法により、斬新な舞台作品を発表する。2013年に作演出した『ゼロ・アワー 東京ローズ最後のテープ』は、終戦70年を迎えた2015年に北米5都市を巡回した。また、台湾で制作したステージトレーラーを複数の国際芸術祭で発表し、来年から『車両演劇』の全国ツアーがスタートする。

【略歴】

- 1991 京都市立芸術大学大学院美術研究科修了
- 2004 個展『MIWA YANAGI』ドイツ グッゲンハイム(ベルリン・ドイツ)
個展『少女地獄極楽老女』丸亀猪熊弦一郎美術館
- 2005 個展『無垢な老女と無慈悲な少女の信じられない物語』原美術館(東京)
個展『マダム・コメット』大原美術館有隣荘(岡山)
朝日新聞紙面審議委員に就任
- 2007 個展『MIWA YANAGI』チェルシー・アート・ミュージアム(ニューヨーク)
- 2008 個展『MIWA YANAGI』ヒューストンミュージアム(テキサス)
- 2009 第53回ヴェネチア・ビエンナーレ日本パビリオン(イタリア)にて
『Windswept Women-The old Girls' Troupe』を展示
個展『My Grandmothers』東京都写真美術館(東京)
個展『婆々娘々!(ポーポーニャンニャン)』国立国際美術館(大阪)
- 2012 京都造形芸術大学美術工芸学科教授

【主な舞台演出作品】

- 2010 『桜守の茶会』京都芸術センター
- 2011 『1924』三部作
『1924 Tokyo-Berlin』京都国立近代美術館, 『1924 海戦』KAAT神奈川芸術劇場, 『1924 人間機械』京都国立近代美術館, 高松市美術館, 世田谷美術館
- 2012 『パノラマ』鳥の劇場(鳥取), アートエリアB1駅の劇場(大阪)
- 2013 『ゼロ・アワー ー東京ローズ最後のテープ』KAAT神奈川芸術劇場, 愛知県芸術劇場, 北米カナダツアー(ニューヨーク・ワシントンDC・タウソン・トロント・ロスアンゼルス)

【ウェブ】<http://www.yanagimiwa.net/index.html>